

文責：鈴木裕史
(敬称略)

(1) 概要

日 時	2019年12月21日(土) 18:00～19:30	
場 所	睦自治会集会所	
出席者	睦自治会：	*岩崎光雄(会長)、*柳澤知子(副会長)、*佐々木恵美(副会長)、梅田建一
	防災リーダー	松瀬義衛(代表幹事)、有馬進一、鈴木裕史、鈴木悠右、中野浩、露木輝彦 林英夫、広瀬賢、森隆章、吉川順一

*岩崎光雄/*柳澤知子/*佐々木恵美：防災リーダー兼任

(2) 議事

議 題			
1. 防災リーダー新メンバー紹介 2. 個別体験訓練(10/5)の振り返り 3. 「防災トーク」活用を反映した『防災本部・一時避難場所立ち上げフローチャート』変更提案 4. 要支援者再調査の状況報告 5. 「24回震災対策技術展-横浜」紹介			
決定/検討事項			
2. 個別体験訓練(10/5)の振り返り ①、②、③を次期自治会役員に提案、申し送りする。 3. 「防災トーク」活用を反映した『防災本部・一時避難場所立ち上げフローチャート』変更 ③ 組織機能訓練にも活用出来るので、主要資料として集会所内掲示や役員配布の 検討を次期役員に申し送りする。			
議 事 内 容			
1. 防災リーダー新メンバー紹介 (松瀬) 今年4月の有馬さん、佐々木さん、森さんに加えて露木さん、広瀬さんが仲間になりました。 よろしくおねがいします。			
1 4名 2019年12月21日現在			
松瀬 義衛	代表幹事	有馬 進一	林 英夫
鈴木 悠右	副幹事	伊藤 忠次	森 隆章
鈴木 裕史	副幹事	岩崎 光雄	柳澤 知子
露木 輝彦	新メンバー	佐々木恵美	吉川 順一
広瀬 賢	新メンバー	中野 浩	
2. 個別体験訓練(10/5)の振り返り (梅田)			
① 従来組織機能訓練で実施していた安否確認のための「白タオル掲示」を個別体験訓練でも実施する。そのためには「白タオル掲示」確認の要員(月当番?)が必要となる。 ② 高齢化に伴い消火に効果のある「バケツリレー」の参加人数が減少。 次回から担当要員数を増加する。 ③ 今回は訓練参加者として新規参加した「さつき自治会」は次回は訓練運営に参加したいとのこと。			
次回予定	2020年2月8日(土) 19:00～ 於睦自治会集会所		

議 事 内 容

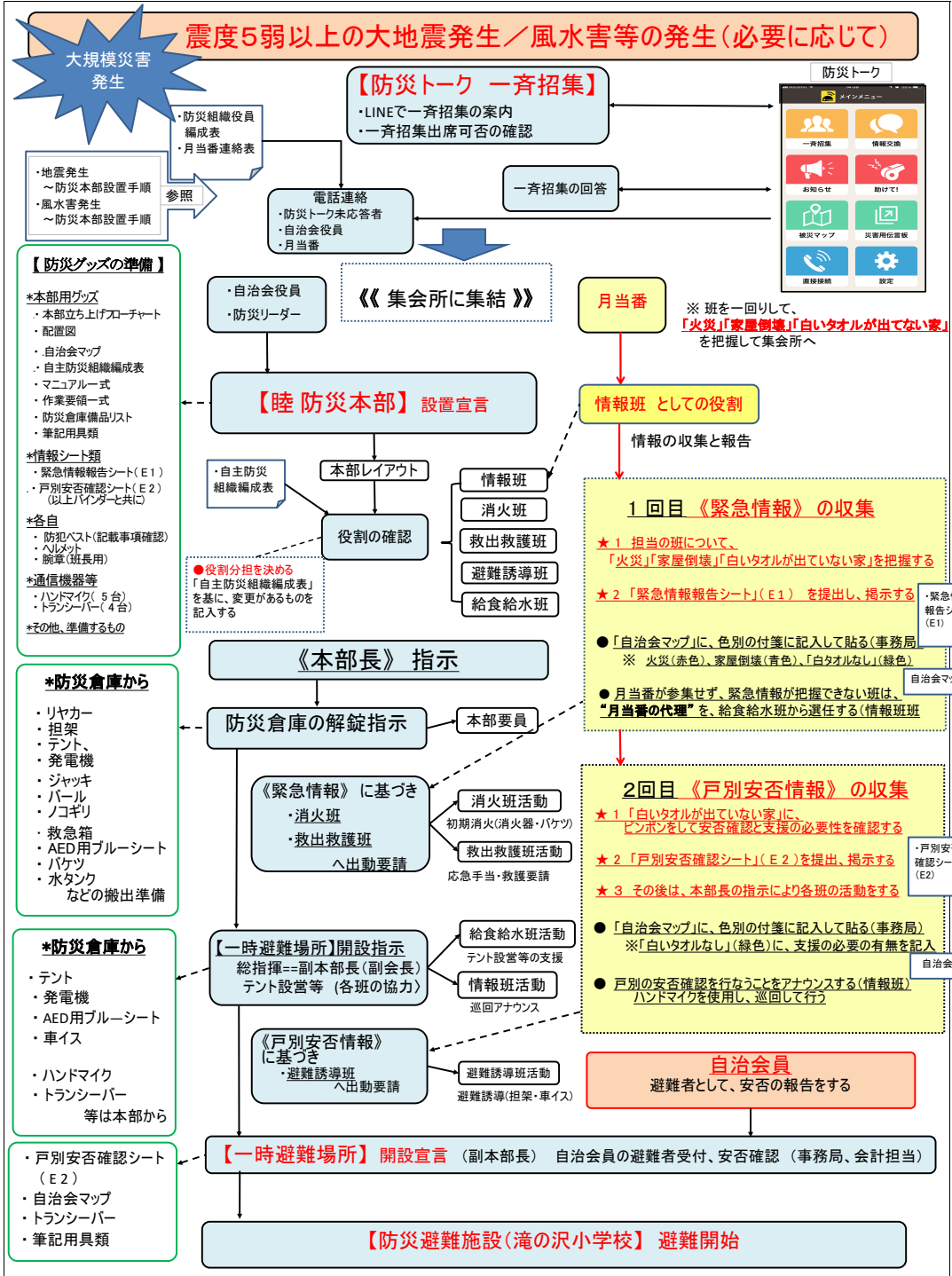
3. 「防災トーク」活用を反映した『防災本部・一時避難場所立ち上げフローチャート』変更案提案
(鈴木裕史) (参照①)
- ① 「防災トーク」の活用に伴い、『防災本部・一時避難場所立ち上げフローチャート』に一斉招集機能を追加。
 - ② 防災本部開設の基準を「震度5弱以上の大地震」に加えて台風での風水害等時に防災本部長の判断で開設出来るとする。
風水害においては被害報告の徹底が重要となる。
 - ③ 網羅性が高く、組織機能訓練に活用出来るので、主要資料として集会所内掲示や役員配布の検討を次期役員に申し送りする。
4. 避難行動要支援者再調査の状況報告 (岩崎)
(参照②)
- ① 避難行動要支援者とは
 - 高齢者
 - ・ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
 - ・ねたきり高齢者(65歳以上)
 - ・高齢者のみ世帯(75歳以上)
 - 障がい者
 - ・身体、知的、精神等の障がいまたは難病等のある方
 - 要介護者
 - ・介護保険要介護3以上の方
 - ② 状況

	今年度日程	昨年度人数
・避難行動要支援者名簿対象者へ掲載希望確認	2019年11月	54名
・藤沢市による名簿の作成/睦自治会への提供	2020年4月	14名
5. 「24回震災対策技術展-横浜」紹介 (鈴木悠右)
自然災害対策技術展 (参照③)
- ① 開催期間：2020年2月6日～7日 場所：パシフィコ横浜
 - ② 出展対象
 - 地震対策
 - 津波対策
 - 水害対策
 - 土砂災害対策
 - 落雷対策
 - 突風・竜巻対策
 - 火山対策
- 注意：セミナーは事前申込みが必要

睦自治会 《 防災本部・一時避難場所 立ち上げフローチャート 》 2019. 12. 01

●災害発生直後の手順

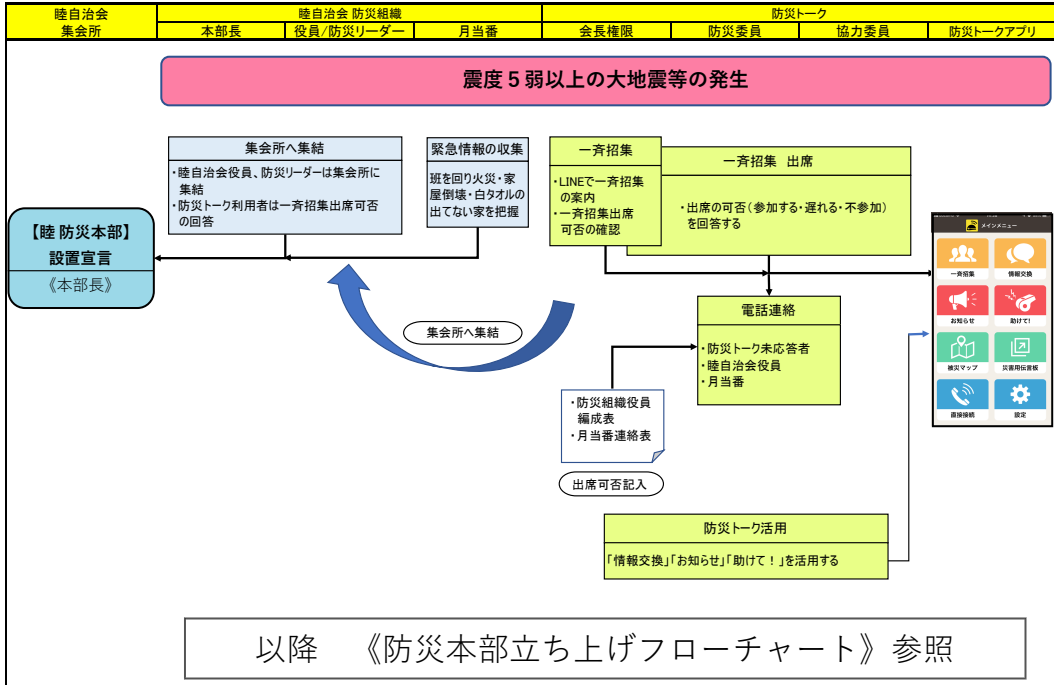
1. 家族・自宅の確認 → 支援が必要ない方は、門扉や玄関周りに「白いタオル」を！
2. 出火防止処置 → 出火の場合は隣近所が協力して初期消火
3. 隣近所の安否確認と救助
4. 一時避難場所への集合
 - (1) 住民の安否確認
 - (2) 要支援者の把握と避難誘導活動
 - (3) 被害状況によって、地区防災拠点本部への救助・救援要請
 - (4) 最寄りの医療施設、あるいは北保健医療センターへ負傷者搬送
 - (5) 状況により広域避難場所への集団避難



(参照①-1)

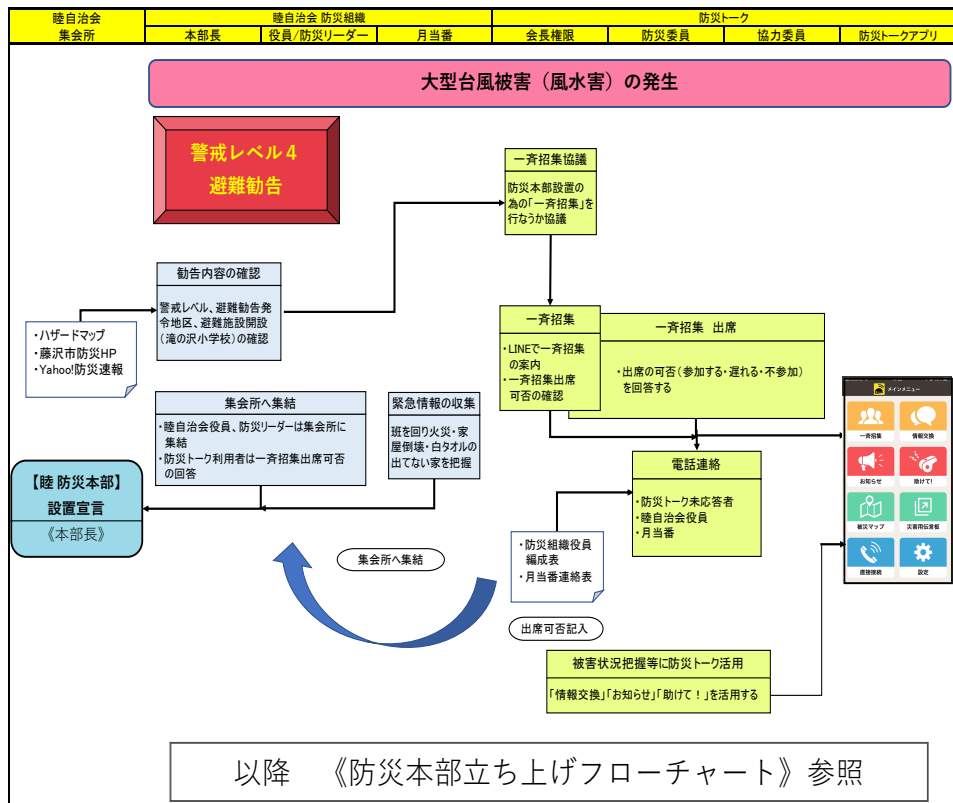
地震発生～防災本部設置手順（防災トーク活用）

2019年12月1日



台風被害(風水害)発生～防災本部設置手順（防災トーク活用）

2019年12月1日



災害に備えましょう!

いざという時のために、まずは、日頃から非常時の持出品や備蓄品を用意しておくことが大切です!

ふじさわ 避難行動要支援者編 防災ナビ リーフレット

防災備蓄品

備蓄品は、できれば7日分を準備しましょう!
難しいようであれば、まずは3日分を準備!

- 食料**
- 乾パン・缶詰などの非常食
 - マグカップ・紙皿
 - 食品用ラップ
 - ペットボトルの水・給水容器

- 衣類**
- 下着・防寒着
 - 雨具・軍手・運動靴

- 薬品**
- 持病の薬・常備薬
 - お薬手帳
 - 簡易トイレ

- その他**
- 懐中電灯・携帯ラジオ・予備の電池
 - 携帯電話の充電器・貴重品 (通帳、現金)

- 日頃からの準備・確認**
- カセットコンロ・ガスボンベ
 - お風呂に水をためておく
 - 災害用伝言ダイヤル 171
 - 防災行政無線放送内容の電話案内 (0180-994-144)
 - 家族の連絡先の確認

「防災備蓄品」のうち、これらのものは、「非常用持出品」として、1日~2日分をリュックサックに入れ、すぐに持ち出せるようにしておきましょう!

日頃からの準備が大切!
自分に合わせたものを考えておきましょう!



ふじキョウ

次のことについても注意しておきましょう!

持病のある方は、必要な薬のリストを作っておきましょう。

避難時の移動に備えて、杖・車椅子など必要なものはすぐに使用できるように準備しておきましょう。

老眼鏡や補聴器など、日常生活に必要なものは普段から身の回りに置いておきましょう。

※本リーフレットの問い合わせ先 藤沢市危機管理課 0466-25-1111 (内線 2432)
2019年(令和元年)5月第4版

このリーフレットは、災害発生時に支援を必要とする方を対象に作成したリーフレットです。

この取り組みは…

災害発生時に、特に支援が必要となる方(高齢者・障がい者・要介護認定を受けている方など)が掲載された名簿を、自治会・町内会や自主防災組織へ事前に提供し、日頃からの見守り活動などを通じて、災害発生時の避難支援に役立てていただく共助の取り組みです。

避難行動要支援者とは…

高齢者

- ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
- ねたきり高齢者(65歳以上)
- 高齢者のみ世帯(75歳以上)

※施設へ入所・病院へ入院されている方は除きます。

※対象者の詳細については別冊の「ふじさわ防災ナビ~避難行動要支援者編~」をご覧ください。危機管理課へお問い合わせください。

障がい者

- 身体・知的・精神等の障がいまたは難病等のある方
- ※対象となる方について、障がい者手帳の等級、世帯状況の条件があります

要介護者

介護保険要介護3以上の方

制度のしくみ



※なお、避難支援については、地域の支援者の善意による地域活動として行っていただくものであり、法的責任や義務を負うものではありません。

(参照③)

<https://www.shinsaieexpo.com/yokohama/>

第24回 「震災対策技術展」横浜

—— 自然災害対策技術展 ——

ここまで来た、災害への「備え」と「対応」のテクノロジー

2020年2月6日(木)~7日(金) 10:00~17:00

パシフィコ横浜

